

## 10月は「臓器移植普及推進月間」 「骨髄バンク推進月間」です

### 臓器移植

臓器移植とは、臓器の機能低下により、移植でしか治療できない人と、死後に臓器を提供してもいいという人を結ぶ医療です。

日本で臓器の移植希望登録をしている人は、おおよそ1万3千人いますが、臓器の提供が少なく、多くの人が移植を待ちながら亡くなられています。

臓器提供の意思は、インターネットで意思登録をするか意思表示カード・シール、被保険者証や運転免許証の意思表示欄などで示すことができます。

問 臓器提供について (公社) 日本臓器移植ネットワーク  
☎ 0120-78-1069 URL <http://www.jotnw.or.jp>

### 骨髄バンク

骨髄移植は、白血病や重症再生不良性貧血などに有効な治療法の一つです。病気を克服するために、多くの患者さんが、骨髄移植を待ち望んでいます。骨髄移植に対するご理解とドナー登録へのご協力をお願いします。

問 骨髄バンクについて (公財) 骨髄移植推進財団  
☎ 0120-445-445 URL <http://www.jmdp.or.jp>

## 献血にご協力ください！



血液を必要とする患者さんに安定して血液をお届けするために、一人でも多くの協力が必要です。

- 11月18日(火) 10時～12時受付  
米原市役所山東庁舎
  - 11月18日(火) 14時～16時受付  
米原市役所近江庁舎
  - 11月21日(金) 10時～12時受付  
米原げんきステーション(米原庁舎南隣)
- 持ち物▼  
免許証または健康保険証  
お持ちの方は献血カード

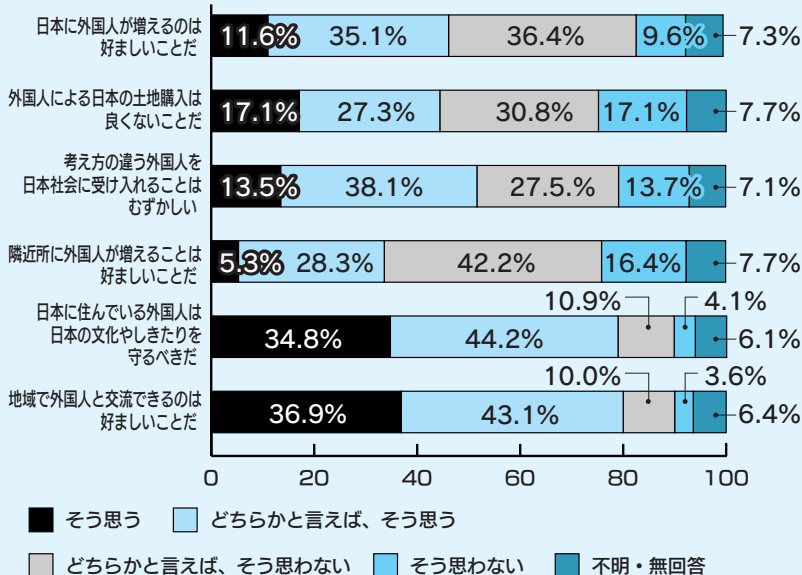
問 市 健康づくり課 (山東庁舎)  
☎ 55-8105

# 人権施策基本方針を見直します

## シリーズ「2012年度米原市人権意識調査」結果報告④

市では、「米原市人権施策基本方針」の見直しを現在進めています。この方針の見直しに先立ち、2012年に実施した米原市人権意識調査の特徴的な結果をお伝えします。今回は、在日外国人に関する設問を取り上げます。

問 ここ20年、在日外国人の数は増加傾向にありますが、外国人に対する次の意見について、あなたはどのように思いますか。



### 【結果】

「地域で外国人と交流できるのは好ましいことだ」という人は、「どちらかといえば、そう思う」を含めると80パーセントと多くなりましたが、「考え方の違う外国人を日本社会に受け入れることはむずかしい」と考える人は多く、「日本に外国人が増えることは好ましいことだ」とする人は半数以下となりました。一方「隣近所に外国人が増えることは好ましい」とする人は「どちらからかといえば、そう思う」を含めて3分の1程度となりました。

### 2012年度米原市人権意識調査

#### 調査対象者

平成24年8月現在で市内に居住する満20歳以上の男女 1314人 (市民4%)

抽出方法 住民基本台帳による無作為抽出

回収状況 42.7%